

大野小だより

2024年2月22日(木)
大野町立大野小学校
第12号

1年間を締めくくり、新たな始まりにむけて動き出します！ 校長 所 久寛 学年財産発表会「かけはし」を実施しました

<「かけはし」スローガン>

○6年生：大野小の素晴らしさを、どの学年にも分かるように伝えよう。

○在校生：6年生が「大野小学校を任せたい」と思えるように、全員が心をこめて伝えられる会にしよう。



【6年生の発表】



【伝統の引き継ぎ】

2月9日(金)、学年財産発表会「かけはし」を実施しました。昨年度までとは異なり、本年度は体育館に参集し、実際に見て聞いて発表して、大野小学校の成長を実感することができました。

6年生は、大野小4本柱を中心に6年間努力を重ねてきた成果を、力強く在校生に伝えました。在校生に「これからの大野小学校を託したい」という思いが伝わる、堂々とした発表でした。在校生も、4本柱に関わる各学年の成長を、分かりやすく発表しました。伝統の引き継ぎでは、各委員会が大切にしてきた4本柱に対する熱い思いをしっかりと6年生から在校生に引き継ぐことができました。終わりの言葉を担当した児童は「在校生は、6年生のみなさんが残してくれた成果を引き継ぎ、さらに高めていきます。6年生のみなさんは、大野小学校で見てくださったたくさんの力を、中学校でも発揮して頑張ってください」と在校生としての決意を話しました。2時間弱の会でしたが、1年間の全児童の成長を実感することのできた、とても素晴らしい時間となりました。

平日開催の会であるにもかかわらず、多くの保護者のみなさまや学校運営協議会のみなさまにもお越しいただきました。ご参観いただきありがとうございます。

<能登半島地震義援金について(お礼)>

学年財産発表会「かけはし」の際、5年生や福祉委員会を中心にして、能登半島地震義援金を募らせていただきました。急なお願いであったにもかかわらず、多くの保護者や学校運営協議会のみなさまのご理解ご協力を賜り、62,044円の義援金が集まりました。お預かりした義援金は、大野町社会福祉協議会を通して日本赤十字社に送られ、被災された方々のために有効に使われます。ご協力ありがとうございました。



なお、2月16日(金)に、義援金の贈呈式を、5年生児童が集まる中、社会福祉協議会の方をお招きして開催しました。写真はその時の様子です。義援金にこめた思いを協議会の方にしっかりと話し、確実に手渡しました。社会福祉協議会の方からは、感謝のこトバをいただきました。